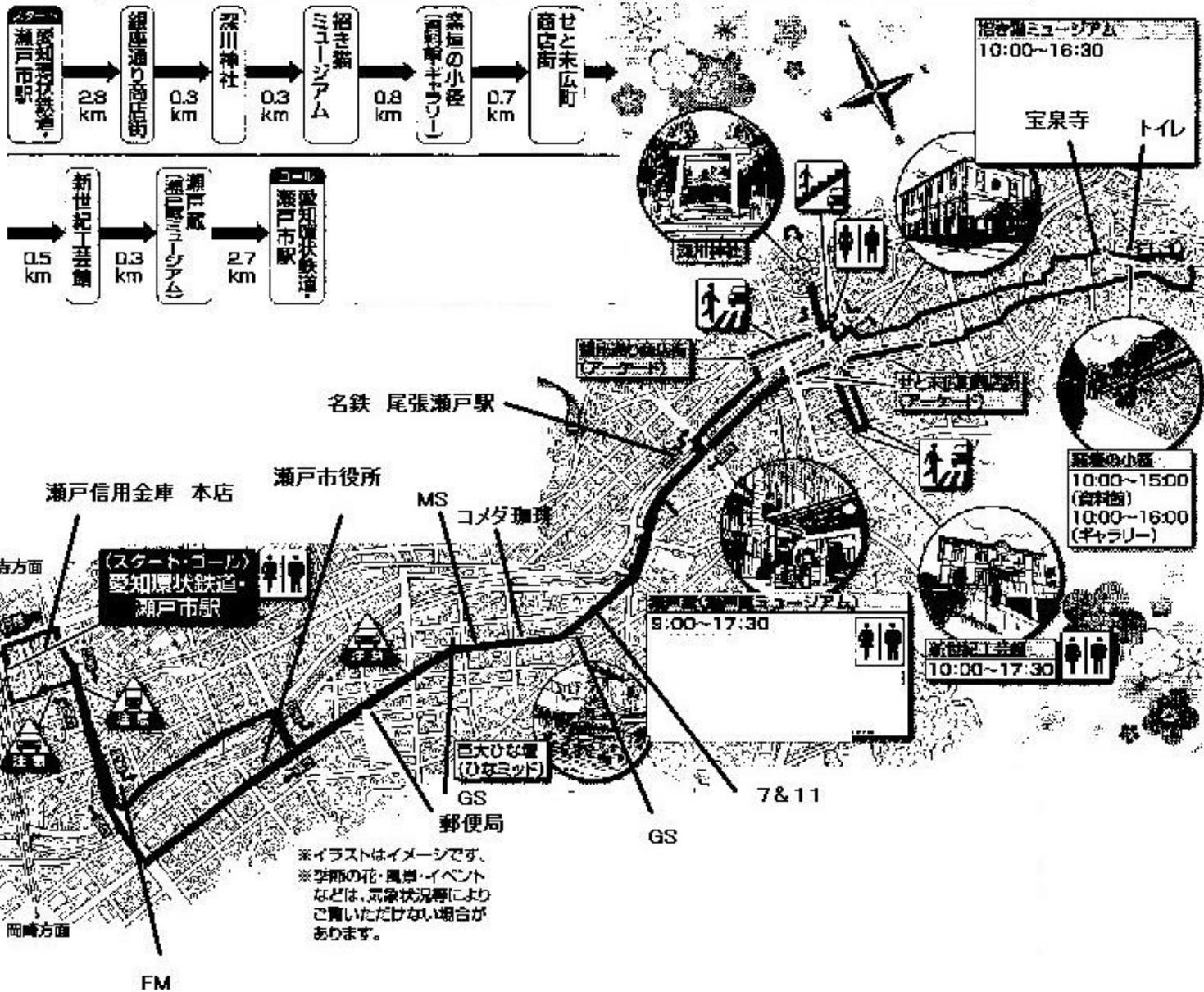


歩こう会「古の瀬戸の繁栄は何処へ」

2022年3月25日

スタート駅/愛知環状鉄道 瀬戸市駅 ■コース距離約9.4km ■所要時間約1.5時間

愛知環状鉄道では、Suicaなどの交通系ICカードはご利用になれません。



※イラストはイメージです、
※季節の花・風景・イベント
などは、気象状況等により
ご覧いただけない場合が
あります。

新型コロナウイルスのまん延防止重点措置が解除されてから、3月度の1回目の歩こう会を行いました。愛知環状鉄道 瀬戸市駅に集合してスタートしました、岡田さんの地元との事で、教えて頂きながらウオーキングを楽しみました。

愛環の瀬戸市駅の駅前広場で記念撮影後出発しました。今回は、井上(儕)さん、太田さん、岡田さん、鈴木さん、中島さん、平野さん、稗田さん、藤井さん、吉田さんと西村の10名で実施。瀬戸市駅を出て、暫く、町中を進むと、藤井聡太五冠の長い垂れ幕が下がった瀬戸市役所前を進み、瀬戸川沿いに上っていくと、名鉄の尾張瀬戸駅が目飛び込んで来て、程なく、年季の入ったアーケードのある銀座商店街通りを通り抜けました。そして深川神社に到着、歴史観を感じる神社前商店街には、有名な鰻屋がありました。14時頃でしたが、既に完売していました。その後、歴史散歩の散策道を進むと整備が行き届いた宝泉寺に到着。休憩後いよいよ『窯垣の小径』と進、狭い路地裏のような小径の垣根には瀬戸物が一面に敷き詰められて、瀬戸物の町を感じられました。100m程度小径を進み、その後は下り道を歩くと、また寂れた末広商店街の中を通り抜けると『瀬戸蔵』に到着。窯業の歴史や古の尾張瀬戸駅を再現されていました。立派で高価な器も展示されていました。後はゴールへ一直線で進みました。

次回は4月3日(日曜日)に東海道線の愛知御津駅から御津園地を訪れ、満開の桜をお楽しみいただきます。

ご夫婦で、お試しのご参加も含め、皆様のご参加をお待ちしています。



98 愛知環状線 瀬戸市駅を10人で元気にスタート



97 ウォーキング前の説明



99 本日の大まかな説明



00 立派な瀬戸市役所



01 瀬戸川を渡る



02 尾張瀬戸駅付近を通過



03 銀座商店街のアーケード



04 有名な藤井聡太五冠の棋譜



05 深川神社に到着



03 深川神社で休憩



09 窯垣の小径の入口で全員撮影



07 法泉寺の山門



08 法泉寺の本堂



11 窯垣の小径を進む



12 狭い小径に風情を感じる



13 瀬戸が店頭販売中



14 瀬戸蔵にあった古の窯



15 昔の窯の風景



17 旧尾張瀬戸駅